

2022年5月20日

逗子市

## 令和4年度逗子海水浴場を開設します

～国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得しました～

### ●逗子海水浴場を開設します

今夏の逗子海岸は、新型コロナウイルス感染症の状況が不透明な中ではありますが、海水浴場の有無に関わらず、夏期の逗子海岸への来訪者は増加すると考えられます。

これに対応するために、今年度も逗子海水浴場を設置し、開設者として、感染防止策を実施した上で、水難事故防止のための監視活動や、「安全で快適な逗子海水浴場の確保に関する条例」に基づいて砂浜での飲酒やバーベキュー等を禁止し、風紀の乱れを防ぐためのマナーアップ警備活動を行うなど、安心・安全のための対策を実施する必要がありますとの考えのもと、開設に向けて準備を進めています。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の要請、まん延状況によっては、**開設期間を短縮することや、開設後に海の家等の利便施設を一時休業とする休場等の対応を行う予定です。**

ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

建築期間 令和4年5月30日(月)～6月30日(木)

開設期間 令和4年7月1日(金)～9月4日(日)

解体期間 令和4年9月5日(月)～9月22日(木)

### ●逗子海水浴場が国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得しました

ビーチやマリナー、観光用ボートを対象とした国際環境認証「ブルーフラッグ」を逗子海水浴場が取得しました。今年度の逗子海水浴場では取得したブルーフラッグを期間中掲揚し、環境により配慮した持続可能な海水浴場の運営を目指します。詳細は別添資料をご覧ください。

また、認証取得を記念してシンポジウムを次のとおり開催します。

日時 令和4年7月2日(土) 18時00分～21時00分

場所 逗子文化プラザホール「なぎさホール」

定員 約500人(参加無料)

※詳細は別途お知らせします。

【資料】逗子市における  
ブルーフラッグ認証概要(別添)

本件に関するお問い合わせ先：

市民協働部経済観光課 黒羽・楠元

電話：046-873-1111 内線280・281

## 逗子市におけるブルーフラッグ認証概要

2022 年 5 月

逗子市市民協働部経済観光課

### 1. ブルーフラッグとは

ブルーフラッグは国際 NGO「FEE」（国際環境教育基金）が行う世界 50 の国、4,831 ャ所(2021 年 11 月現在) で取得されているビーチやマリナー、観光用ボートを対象とした国際環境認証です。ブルーフラッグ認証では、水質、環境教育と情報、環境マネジメント、安全性とサービスに関する 30 数個の厳しい基準の毎年の審査を通じて、ビーチやマリナー、観光用ボートにおける持続可能な発展の実現を目指しています。

ブルーフラッグ認証プログラムは、SDGs(持続可能な開発目標)の 17 のゴールに全て関連しており、SDGs の目標実現のために大きく貢献すると言われています。FEE では UNEP(国連環境計画)、UNWTO(国連世界観光機関)等の連携のもと、世界各国においてこのプログラムを推進しています。

### 2. 国内の認定ビーチ

- ・神奈川県鎌倉市 由比ガ浜海水浴場（2016 年）
- ・福井県高浜町 若狭和田海水浴場（2016 年）
- ・兵庫県神戸市 須磨海水浴場（2019 年）
- ・千葉県山武市 本須賀海水浴場（2019 年）
- ・神奈川県藤沢市 片瀬西浜・鵜沼海水浴場（2021 年）
- ・神奈川県逗子市 逗子海水浴場（2022 年） 国内 6 番目

### 3. 逗子市での取り組み

逗子海岸営業協同組合と協働で、2021 年度中に逗子海水浴場の水質・バリアフリー・安全対策などがブルーフラッグの基準を満たしているかの調査を行い、国際審査を経て、2022 年 4 月 27 日に認証されました。取得後も毎年更新をすることで改善点を洗い出し、ブルーフラッグの旗印の元、海岸関係者・市民・利用者みんなで将来の世代にわたっても安心してキレイな環境の海に親しめるよう持続可能な取り組みを行ってまいります。

また、株式会社リビエラリゾートの運営するリビエラ逗子マリナーでは、アジアで初となるマリナーでの認証を取得され、逗子がアジア初のビーチとマリナー同時認証となりました。